

# 第13回日本涙道・涙液学会総会

募金趣意書

会 長 松村 望  
(神奈川県立こども医療センター 眼科)

# ご挨拶

謹啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、第13回日本涙道・涙液学会総会を担当させていただくこととなりました。大変貴重な機会を与えて頂きました会員並びに関係者各位に心より感謝申し上げます。

フォーサム2025横浜のテーマは、Reunion for the futureです。第12回の本会は初の単独開催として盛会裏に終わりましたが、今回の第13回は4学会の再結集となります。フォーサムが初めて行われたパシフィコ横浜で4学会が再結集となることは、今一度原点に戻って、同時開催の意義や喜びを再認識できる、貴重な機会になると思います。

プログラムですが、特別講演はISD-DE(International Society of Dacryology and Dry Eye)理事長のJane Olver先生をロンドンからお招きします。Olver先生は、涙道術者にとってのバイブルである、Colour Atlas of Lacrimal Surgeryの著者であり、涙道・涙液領域では世界で最もご高名な先生と申し上げて過言ではないと思います。Olver先生をお招きできることは身に余る光栄であり、国際交流の懸け橋となることを願っております。

シンポジウム1では、「基礎から学ぶ涙の診療」として、ドライアイと流涙症について、病態を基礎から見直し、それに基づく診療のあり方について、一からじっくりと議論を深めていきたいと思っております。

シンポジウム2では、「学会主導型臨床研究とEBM」として、まず横浜市立大学医学部臨床統計学教室の山本紘司教授より、臨床統計学の基礎について基調講演を頂きます。さらに、現在本学会が主体として行っている様々な臨床研究として、先天鼻涙管閉塞診療ガイドライン、介入研究、レジストリ研究、等をご紹介します。本学会がアカデミックに力強く発展している現状を共有できれば幸いです。私は山本教授の統計学のレクチャーを受ける度に、「目からウロコ」の学ぶ喜びを感じます。是非この機会に臨床統計学を味方に付け、アカデミアの楽しさと意義を実感して頂ければ幸いです。

本会ポスターのイラストを、学生の頃から憧れだった鈴木英人先生にご提供頂いたことを、本当に嬉しく思っております。このイラストのように爽やかな夏の横浜で、中央の富士山のイメージのように、日本の眼科の進歩を象徴する熱い学術集会となることを願い、最善を尽くす所存でおります。皆様を横浜でおもてなしできることを心より楽しみにしております。

学会運営は参加費をもって賄うべきですが、近年の物価高に加えて更に学会発表、教育には多大の費用がかかるのが現状です。質素儉約を旨として運営を行い、参加費を集めましてもまだ多額の不足が予想されます。つきましては、学会開催の趣旨を充分にご理解いただき、何卒貴社のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

諸費用ご多端の折、誠に恐縮ではございますが、諸事情をご賢察の上、何卒ご高配の程、重ねてお願い申し上げます。

なお、拠出いただきました協賛金について、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承いたします。

末筆ながら貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

謹言

2024年8月吉日

第13回日本涙道・涙液学会総会  
会長 松村 望  
(神奈川県立こども医療センター 眼科)



# 開催概要

## 1. 学会名称

第13回日本涙道・涙液学会総会

※フォーサム2025横浜として、第61回日本眼感染症学会、第58回日本眼炎症学会、第67回日本コンタクトレンズ学会総会と合同開催

## 2. 組織構成

会長：松村 望(神奈川県立こども医療センター 眼科)

副会長：宇津見 義一(神奈川県眼科医会 会長)

主催：神奈川県立こども医療センター 眼科

〒232-8555 神奈川県横浜市南区六ツ川 2-138-4

## 3. 会期

フォーサム2025横浜

2025年7月11日(金)～13日(日)

第13回日本涙道・涙液学会総会

2025年7月12日(土)～13日(日)

## 4. 会場

パシフィコ横浜 会議センター

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1

## 5. 開催計画の概要

### 1) 日程表

日程	朝	午前	昼	午後	夜
7月12日 (土)	モーニングセミナー	開会式、 一般講演、 特別講演	ランチセミナー	総会、 学術奨励賞受賞講演、 シンポジウム1、一般講演	イブニングセミナー、 涙道スキルトランスファー
7月13日 (日)	モーニングセミナー	シンポジウム2、 一般講演、 閉会式	—	—	—

### 2) プログラム(予定)

#### 特別講演

Jane Olver (International Society of Dacryology and Dry Eye 理事長)

シンポジウム1 「基礎から学ぶ涙の診療」

シンポジウム2 「学会主導型臨床研究とEBM」

学術奨励賞受賞講演

一般講演

JSLT 涙道スキルトランスファー

### 3) 参加予定数

約2,100名(フォーサム2025横浜として)

## 6. 収支予算

収入		支出		
収入項目	金額	支出項目	金額	備考
1. 参加費収入	¥5,867,500	1. 事務局関係費	¥3,938,457	
2. 共催費収入	¥4,638,333	2. 製作関係費	¥1,429,500	
3. 広告費収入	¥1,728,167	3. 招待者関係費	¥1,719,331	
4. 出展費収入	¥4,559,500	4. 会場費・施工費・会議費	¥8,683,715	
5. 雑収入	¥20,600	5. 運営要員人件費	¥1,073,750	
6. 寄附金等	¥4,000,000	6. 映像機材関係費	¥1,567,500	
		7. Web開催関係費	¥1,065,550	
		8. 業務管理費	¥385,000	
		9. 予備費	¥951,297	
収入計	¥20,814,100	支出計	¥20,814,100	

## 7. 寄附金募集要項

- 1) 募金の名称 第13回日本涙道・涙液学会総会
- 2) 募金目標額 4,000千円(経費総額 20,814,100円)
- 3) 募金期間 2024年8月26日～2025年7月10日(会議前日まで)
- 4) 寄附金の用途 第13回日本涙道・涙液学会総会の準備及び運営の費用に充填  
なお、拠出いただきました寄附金は各社が公表する事について了承致します。
- 5) 寄附金の申込先・振込先  
オンラインによる受付となります。  
本会ホームページ (<https://convention.jtbcom.co.jp/fs2025/>) の、[企業の皆様] ページより、お申込みください。  
なお、ご寄附をいただきました企業様には、プログラム抄録集への企業名記載を予定しております。

**申込締切日：2025年7月10日(木)**

＜寄附金振込先＞

三菱UFJ銀行 横浜駅前支店 (店番：251)  
普通預金 3041700  
第13回日本涙道・涙液学会総会 会長 松村 望  
(ダ イ ジ ャ ル カ カ イ ニ ム ル ト ウ ル イ カ ガ ヲ イ ウ カ イ マ ヅ ラ ノゾミ)

- 6) 税法上の取扱い 寄附金に対する免税措置はございません。

## 8. 寄附お問合せ先

第13回日本涙道・涙液学会総会 運営事務局  
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部内  
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル8階  
E-mail: fs2025-sponsor@jtbcom.co.jp TEL:06-4964-8869  
※お問い合わせは、原則E-mailでお問い合わせいただきますようお願いいたします。

# フォーサム 2025 横浜

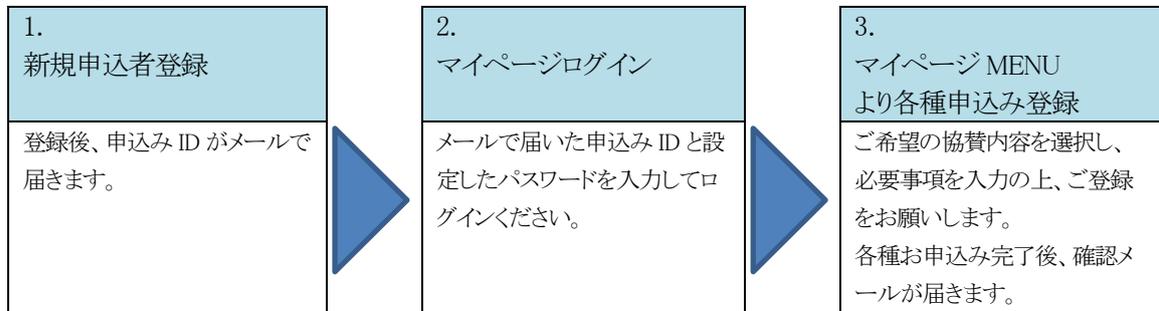
(第 61 回日本眼感染症学会、第 58 回日本眼炎症学会、第 67 回日本コンタクトレンズ学会総会、第 13 回日本涙道・涙液学会総会)

## 協賛申込(オンライン)について

フォーサム 2025 横浜の各種協賛申込みは、オンライン登録にて受付いたします。  
FAX の未着、お申込情報の誤入力等を防ぐため、お手数ではございますが、オンライン登録にご協力頂きたいようお願い申し上げます。  
インターネット環境のない場合は、運営事務局までお問合せください。

本会ホームページ内「企業の皆様へ」より、ご登録をお願いいたします。  
ホームページ URL : <https://convention.jtbcom.co.jp/fs2025/>  
※2024 年 8 月 26 日(月)公開予定

### <お申込みの流れ>



### ※推奨ブラウザ

MicrosoftEdge 最新版、Firefox 23.0 以降、Chrome 28.0 以降

### ※個人情報の利用目的

お名前、メールアドレス等の個人情報は、協賛申込に関して、請求書、領収書、本件に関する連絡以外の目的には利用しません。又、個人情報は第三者へは開示いたしません。

### 【お問合せ先】

フォーサム 2025 横浜 運営事務局  
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第二事業局内  
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTBビル 8 階  
E-mail: [fs2025-sponsor@jtbcom.co.jp](mailto:fs2025-sponsor@jtbcom.co.jp) TEL:06-4964-8869  
※お問い合わせは、原則E-mailでお問い合わせいただきますようお願いいたします。